


# ワンストップ支援センター・協力医療機関の変更点

資料4

- 府が主体的にワンストップ支援センターを運営するため、委託事業として位置づけ、必要な予算を確保。
- 活動拠点を府有施設である「こころの健康総合センター」建物内に確保し、移転済。
- 委託事業化や移転に伴い、新たな通称を「ウィズユーおおさか」とし、運営形態は協力医療機関との連携型に変更。
- 協力医療機関の機関数と診療科を拡充し、協力医療機関には、協力金やSANE養成プログラムの受講料補助を開始。

	令和6年度まで	令和7年度以降	
		変更点	補足説明
事業主体	NPO法人 性暴力救援センター・大阪SACHICO	<b>大阪府</b> （受託者：SACHICO）	・府の補助事業から委託事業に変更
活動拠点・運営形態	阪南中央病院内(松原市) 病院拠点型	<b>こころの健康総合センター</b> 内(住吉区) <b>連携型</b>	・支援のコーディネート機能の強化 ・特定の病院に負担が集中しないよう調整
通称	SACHICO	<b>ウィズユーおおさか</b>	・府の委託事業化や移転を契機に通称を設定 ・通称は、府民に公募し、当会議委員の採点で決定
医療費等公費負担 (警察公費対象は除く)	府民が対象 (他府県民、外国人は対象外)	<b>原則</b> 、府民が対象 (急性期は、他府県民、外国人も対象)	・府内での被害に配慮し、急性期のみ対象に
	カウンセリングの公費負担なし	<b>精神科診療やカウンセリングの公費負担を新設</b> （上限10万円）	・中長期支援も公費負担対象に拡大
多機関連携会議	なし	<b>「性犯罪・性暴力被害者支援有識者検討会議」を設置</b>	・8月に勉強会を開催（多機関から100名が参加） ・R7年度末に多機関連携ハンドブックを策定予定
周知啓発	SACHICOが独自に実施	<b>府でチラシを作成し、関係機関と連携</b>	・府内の全高校生にチラシを配布予定

	令和6年度まで	令和7年度以降		
		変更点	補足説明	
協力医療機関	10病院 産婦人科のみ	<b>44機関</b> <b>産婦人科、小児科、精神科、肛門外科など</b> (R8.1時点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連携型への移行に伴い、協力医療機関を拡充</li> <li>・対応できる診療科も増加し、多様な被害者に対応</li> </ul>	
	受診調整	警察案件は、警察から調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調整窓口の一本化</li> <li>・可能な限り夜間休日にならないよう調整(緊急除く)</li> </ul>	
	同行支援	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則あり (医療機関が希望する場合)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同行できない場合は「受診前情報提供書兼事件概要記録書」を作成し、医療機関に共有</li> <li>・同書は、随時、医療機関から意見を伺い改良予定</li> </ul>
	患者の情報連携	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関から支援センターに報告 (患者の状態、診療結果等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書面により報告(様式作成済)</li> <li>・診療後、支援センターで支援につなげる (他科診療、福祉的支援等)</li> </ul>
	受入協力金	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>15,000円</b> (1診療科あたり初回のみ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・警察案件、ウォークイン等でも、支援センターに相談いただくことで対象に</li> <li>・協力金は支援センターから協力医療機関に支払い</li> </ul>
	SANE養成プログラム 受講料補助	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>受講料の全額補助を開始</b> (医療機関が受講を希望する場合)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年度は、4名が受講済</li> <li>・R8年度は、16名分の受講料を予算計上</li> </ul>
	証人出廷	未整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>医師の安全を確保</b> (裁判所、地検と整理済)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遮へい措置やビデオリンク方式での証言可</li> <li>・証言対象の医師の記録範囲を整理(診療に限定)</li> <li>・診察マニュアルへの記載、同連携・協力会議で周知</li> </ul>
	会議体	性暴力被害者支援ネットワーク連携・協力会議のみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>「性犯罪・性暴力被害者支援有識者検討会議」を設置</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有識者検討会議は、設置から2年を目途に閉会</li> <li>・R8以降は、検討中の「新たな会議体」に移行予定</li> <li>・「新たな会議体」は、第3回会議の資料2を参照</li> </ul>